

令和2年度

あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

チャレンジの軌跡

< 記録集 >



旭川市子育て支援部子育て支援課青少年係

目 次

I 事業概要	1
II 令和2年度 研修報告	
大 賞 北海道教育大学附属旭川中学校3年 上西 香心	2～14
奨励賞 旭川市立明星中学校3年 藤澤 心羽	15～17
奨励賞 旭川市立中央中学校1年 菊地 花奈	18～22
奨励賞 旭川市立明星中学校3年 田中 桃瑚	23～27
III 14の夢とチャレンジ(令和2年度 応募作集)	28～42

あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト 事業概要

◆ 事業目的

子どもが夢や希望を持ち、自立して生きる力を身に付けることができるよう、市民、団体、企業、行政などが連携し、多様な経験や学びの機会を提供することで、子どもの主体性を育み、旭川市子ども条例の「子どもの夢や希望を応援するまちづくり」の実現に寄与することを目的とする。

◆ 事業内容

子どもたちから、将来に対する夢を叶えるために「今チャレンジしてみたいこと」を募集し、発表・提案内容を審査の上、選考された企画に対し、実現に必要な支援を行う。

○選定件数 大賞 1件、奨励賞 4件

○助成上限額 大賞 50万円、奨励賞 1件につき3万円（※講師謝礼、旅費等）

○選考方法

＜一次選考＞ 書類審査により5件選定

＜二次選考＞ 「夢とチャレンジについて熱く語る発表会」で大賞1名、奨励賞4名を決定

○チャレンジ研修の実施

(1)大賞 受賞者から希望を聞き、研修先と研修内容について調整し、研修を実施する。
研修実施に係る経費を上限額の範囲内で助成する。

(2)奨励賞 旭川市内及び近郊の関係機関、企業及び団体の協力が得られる範囲内で、可能な研修を実施する。

○研修報告会

研修実施後に、研修の成果を周知するため、報告会を開催する。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、令和2年度は中止とした。

○記録集の発行

実施した研修の内容と応募作をまとめた「記録集」を作成し、中学校や関係機関等へ配付するとともに、旭川市ホームページで公開する。

◆ 令和2年度 実施状況

4月15日(水)～8月20日(木)	応募受付(応募14件)
9月1日(火)	一次選考(5件選定)
10月3日(土)	二次選考会(大賞1名、奨励賞4名)
10月以降	研修内容協議・研修実施
12月10日(木)	全ての研修終了
3月中旬	記録集作成・配付

☆ 将来の夢 ☆

『ファッションモデルになって活躍したい!』

ファッションモデルになって
たくさんの人を笑顔にしたり、
保護されている動物について
積極的に発信したい!

上西 香心



☆ 今チャレンジしたいこと ☆ (プレゼンテーション内容)

世の中に影響力のあるファッションモデルになるために

①撮影体験をしたい!

- 撮影現場の空気や雰囲気を経験したい。
- ヘアメイクアーティストやスタイリストに、自分に合ったコーディネートをしてもらいたい。

②ファッションショーを見たい!

- プロのモデルが集まるショーを見て、会場や本番中の緊張感を体感したい。
- ランウェイ中の表情や歩き方などの美しさを学びたい。

③モデルに体験談を聞きたい!

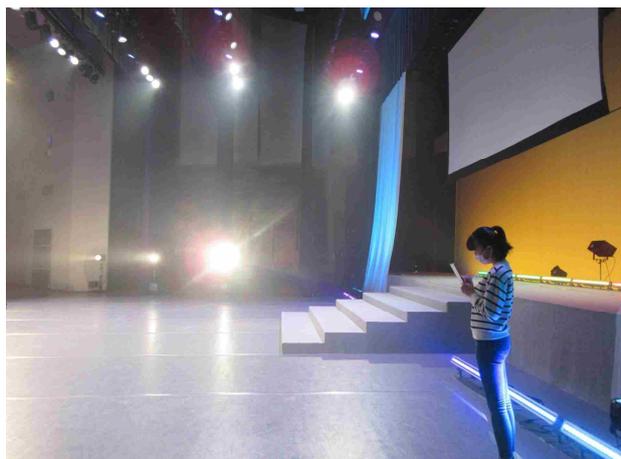
- 仕事のやりがいや楽しさ、実際の仕事の辛さ、生活習慣で自制していることを聞きたい。
- どのようなことをすれば影響力のある人になれるのか知りたい。

④モデル生活を体験してみたい!

- 普段、どのようなトレーニングをしているのか、食事に気を付けていることなどを体験してみたい。

☆ チャレンジ研修スケジュール ☆

日程	研修場所	内容
【研修1】 10月 17・18日	旭川市民文化会館	<ul style="list-style-type: none"> ウォーキングレッスンの見学 ティーンズファッションコレクションのリハーサル及び舞台裏の見学、本番の観覧
【研修2】 10月18日	自宅	<ul style="list-style-type: none"> オンライン開催による神戸コレクションの鑑賞
【研修3】 11月 22～24日 (2泊3日)	マイレッスン新宿C スタジオ (東京都)	<ul style="list-style-type: none"> ウォーキング及びポーシングレッスンの体験
	大田区産業プラザ (東京都)	<ul style="list-style-type: none"> 東京キッズコレクションの見学及び出演
	クロックスタジオ (東京都)	<ul style="list-style-type: none"> ファッション雑誌「mini」の撮影現場見学 宝島社員との対談



☆ チャレンジ研修報告 ☆

<研修1> ティーンズファッションコレクションの見学

【日時】<リハーサル>令和2年10月17日(土) 午前11時30分から午後2時30分まで

<本番>令和2年10月18日(日) 午後1時30分から午後3時10分まで

【場所】旭川市市民文化会館(旭川市7条通9丁目)

【講師】旭川理容美容専門学校 校長 伊藤 義浩 氏

教頭 鈴木 学 氏

美容教員 中島 彰宏 氏

美容教員 渡邊 くるみ 氏

MI AILES 代表 ボディデザイナー・印象力マナー講師 鈴木 美千代 氏

【研修内容】

- ・ウォーキングレッスンの見学
- ・リハーサル及び舞台裏の見学
- ・本番の観覧



○ ウォーキングレッスンの見学

【研修を通して学んだこと・感想】

ティーンズファッションコレクションに出演する高校生モデルのウォーキングレッスンを見学させていただきました。

担当の鈴木先生に、ウォーキングレッスンや各自で考えたポーズを見てもらったり、本番に向けた確認を行っていました。

鈴木先生は、

《ウォーキングのポイント》

- ・手を大きく後ろに振る ⇒ 手が長く見える
- ・肩甲骨を後ろに引く ⇒ 背筋がよく見える
- ・腰から歩く ⇒ 脚が長く見える
- ・木に付いている葉のように脚を少し外側にして歩く ⇒ よりきれいに見える

《ポーズのポイント》

- ・ポーズをするときは、体重を後ろにかける ⇒ 体重を前にかけるより脚が長く見える
- ・ストーリー(テーマ)を自分の中で作り、音楽に合わせてポーズをする
⇒ ストーリーを作った方が、ポーズを決めやすく、見ている側も面白い
- ・衣装は手首を見せる ⇒ 手が長く見えてバランスが良くなる
- ・体重を片方に寄せる ⇒ かっこよく見える

ということを説明してくれました。

そのほかに、目線はお客さんより少し上にするこことや、一瞬止まってポーズをすることで、よ

りかっこよく見えることを学びました。

鈴木先生は「少しでも自分をアピールしなさい！」と指導していて、一つ一つの動きに面白みを持たせることで、お客さんに楽しんでもらったり覚えてもらいやすいことが分かりました。



○ リハーサル及び舞台裏の見学

【研修を通して学んだこと・感想】

リハーサルでは、伊藤校長先生の案内により、舞台の裏側や控え室を見せてもらったり、理容美容専門学校の生徒さんが普段していることについて、とても詳しく教えてもらいました。

そのほかに、モデルの職業は様々な種類があることを教えてもらい、私が知っていた種類よりもたくさんあって、視野が広がると同時に夢も広がりました。

ステージを歩かせてもらった際、観客席から見ている時とは違い、すごく緊張しましたが、ワクワク感の方が大きくてとても楽しかったです。

ランウェイを歩くときのポイントとして、

- どんなときでもお客さんの方をしっかりと見る ⇒ お客さんを楽しませたり笑顔にする
- 恥ずかしくない ⇒ 相手にも伝わってしまう
- 一つ一つの動作を大きくする ⇒ 遠くにいる人にも分かるように
- ステージに貼られているシールの場所へしっかり行く ⇒ より美しく伝えられる

ということを教えてもらいました。

モデルさんがランウェイを歩くために、ステージに立ち位置の目印を付けて全体をより美しく見せたり、音楽やスポットライトを調整したり、たくさんのスタッフが動いていました。

舞台裏を見せてもらったことにより、モデルさんだけが頑張っても良いステージにはならないことや、いろいろな人のおかげで良いステージができあがることを学びました。



○ 本番の観覧

【研修を通して学んだこと・感想】

レッスンを見学した後、家に帰ってから鈴木先生が言っていたことを思い出して実践してみましたが、上手く歩くことができなかったのですが、本番ではモデルの動きや表情をよく見るようにしました。

観客席に座って本番を観覧しましたが、前日リハーサルの時とは全く違う雰囲気でした。

モデルの皆さんは、1か所だけを見つめるわけではなく、会場全体を見回すようにしていて、前日に教えてもらったことを本番でしっかりできていてすごいと思いました。



「自分」という存在を少しでもアピールできるように、一人一人がぬいぐるみやお花などの小物を使ってポーズをされていて、リハーサルの時よりもキラキラ輝いて見えました。

前日まで決まっていなかったポーズも決まり、立ち位置も下を見ずに分かっていて、プロのランウェイを見ているようでした。

100人以上いる会場で、高校生モデルの皆さんは緊張していたのかもしれませんが、とても楽しそうに見えて、私もいつかランウェイを歩いてみたいと思いました。

初めてのことばかりだったので緊張すると思いましたが、皆さんが優しく教えてくれたので、とても充実した2日間になりました。

ウォーキングレッスンやリハーサル、本番を見学して、モデルになるためには、今まで自分が想像していたよりもはるかに大変だということが分かりました。また、それと同じくらい、やりがいのある職業だということも分かりました。

ファッションコレクション見学のきっかけをくださった中島先生、ウォーキングレッスンの時に優しく教えてくれた渡邊先生、そして、今回の見学を受け入れてくださった伊藤校長先生、鈴木教頭先生、ティーンズファッションコレクションの担当者の皆さんにはとても感謝しています。本当にありがとうございました。



<研修2> 神戸コレクションの鑑賞

【日時】令和2年10月18日(日)

午後3時30分から午後7時30分まで

【場所】自宅

【研修内容】

- ・オンライン開催による神戸コレクションの鑑賞



○ オンライン開催による神戸コレクションの鑑賞

【研修を通して学んだこと・感想】

プロのモデルさんが出演する神戸コレクションを鑑賞して、ウォーキングやポージングだけではなく、ファッションを伝える者として大切な知識を学びました。

プロのモデルさんは真顔と笑顔で表情の違いをしっかりとつけて、表情によって服の印象が変わるようにポージングしていました。

クール系な服のときは、カメラから視線を外してみたり、キュート系な服のときは、じっとカメラを見つめてみたり、服の系統によってポージングや目線を変えて、服がより目立つように工夫していました。

どのモデルさんも、膝ではなく腰から歩くようにして、脚が長く見えました。また、踏み出す1歩を大きくし、一本線の上を歩くようにして、脚をよりきれいに見せていました。

モデルさん同士のトークでは、ファッションのこだわりとして、

- ・服の色は3色以内に収めることでまとまり感が出る
- ・自分の骨格に合った服を選ぶ
- ・パーソナルカラー診断をして自分に合う色を知る

ということを話していました。そのほかに、おしゃれをする上で大切にしていることは「好きな服を着ること」とも話していました。

モデルの仕事は華やかなファッション業界ですが、その裏には、服の大量廃棄や環境汚染等の問題があることを知り、ファッションを伝える上で環境に配慮した服選びも考えていかなければならないことを学びました。

そのほかに、モデルをやっていく上で、体型を維持するための筋力トレーニングや食事管理も大切であることを学びました。

プロのモデルさんは、自分に自信を持つために運動したり、食生活を見直して腸内環境を整えて肌荒れを防止したり、日頃から体のことを考えて生活していることが分かりました。

<研修3> 東京キッズコレクションの見学及び出演

【日時】<レッスン>令和2年11月22日(日)午後4時から午後5時まで

<リハーサル・本番>令和2年11月23日(月・祝)午前10時から午後7時まで

【場所】<レッスン>マイレッスン新宿Cスタジオ(東京都新宿区新宿1丁目)

<リハーサル・本番>大田区産業プラザP i o(東京都大田区南蒲田1丁目)

【講師】株式会社 RAVE

代表取締役 久米 猛 氏

東京キッズコレクション事務局の
皆さん

【研修内容】

- ・ウォーキング及びポージングレッスンの体験
- ・東京キッズコレクションの見学及び出演



○ ウォーキング及びポージングレッスンの体験

【研修を通して学んだこと・感想】

東京都内のレッスンスタジオで、東京キッズコレクションに出演するモデルの皆さんと一緒にウォーキングなどのレッスンをしました。

はじめに、基本の姿勢として、立ったまま全身を壁にくっつける練習から始めました。頭・お尻・かかとを壁にしっかり付けて、背中が浮かないようにすることが難しかったです。

次にウォーキングのポイントとして、

- ・肩甲骨を少し後ろに引き、胸を張って歩くイメージを持つこと
- ・ヒールを履くと膝が曲げにくく、歩き方がロボットみたいになってしまうので、しっかり膝を曲げて歩くこと
- ・手は自然に振りつつも、あまり前で振らないようにすること

を教わりました。手の振り方は今まで気にしていなかったのですが、服をよりキレイに見せるために、手を後ろの方で振っていることが分かりました。

実際に、ヒールを履いて鏡の前で歩いてみると、自然に歩いているように見えなくて、いつもより膝をしっかり曲げることを意識して歩く練習をしました。



ポージングについては、着る服によってポーズを変えることを教わりました。モデルは服をより良く見せることが仕事であり、服の良さや特徴を伝えるためのコツとして、

- ・スカートの場合は裾を持ってヒラヒラさせたり、ターンをして柔らかさを表現する
- ・ズボンの場合は、カッコよく見えるようにポケットに手を入れてみたり、クール系のポージングをする

ということ学びました。

レッスン中に同世代のモデルさんとも仲良くなり、「今は、プロのモデルのようなイメージをなくして、無理に大きな歩幅で歩こうとせず、自然に歩くと良いよ」とアドバイスをもらいました。初心者で何も分かっていなかった私に、皆さんの貴重な練習時間を使って優しく教えてくれて、とても嬉しかったです。



○ 「東京キッズコレクション」の見学及び出演

【研修を通して学んだこと・感想】

本番当日は、全体でリハーサルを1回行った後、衣装に着替えてヘアメイクをしてもらい、私のステージを待ちました。

ステージまでの待ち時間は、窓ガラスの反射や鏡を使ってウォーキングとポージングを何度も確認して、お客さんにどう見えるのかを研究しながら過ごしました。

本番前に「ステージ上でポージングを忘れてらどうしよう」と不安になり、前日一緒にレッスンしたモデルさんに相談したところ、「ポージングを忘れても、体の軸を逆にするだけで大丈夫」とアドバイスをしてくれて、さらに、いろいろなポーズの種類を教えてくださいました。



出演までの待ち時間に、他のモデルさんのステージを見ていて、

- ・ランウェイをするときは、必ず正面を見るようにしていること
- ・ポージングをするときは、顔を少し上に行っているとポーズが決まりやすくなることに気がきました。特に、ターンする時はできるだけ前を向いたままにして、後ろに下がって回らない方がよりカッコ良く見えるように感じました。

今回の研修を通して、ファッションショーを見ている人に「服が欲しい!」と思ってもらえるように、自分自身も楽しみながらランウェイをすることが大切だと学びました。

東京キッズコレクションに出演してランウェイを歩くという貴重な体験をさせていただき、久米さんにはとても感謝しています。

また、スタッフやモデルの皆さんからたくさんアドバイスをいただき、本番では1番良いランウェイをすることができました。

スタッフやモデルの皆さんは常に忙しそうでしたが、私が質問をしても詳しく答えていただけたのでとても助かりました。同世代のモデルの皆さんと一緒に写真を撮ることができ、最高の思い出になりました。今回学んだことを忘れず、今後も夢に向かって頑張っていきたいです。久米さん、東京キッズコレクション関係者の皆さん、本当にありがとうございました。



<研修4> ファッション雑誌「mini」の撮影現場見学

【日時】令和2年11月24日（火）午前10時40分から正午まで

【場所】クロックスタジオ（東京都千代田区飯田橋2丁目）

【講師】株式会社 宝島社 広報課 川越 桃子 氏

【研修内容】

- ・モデル着用による商品の撮影現場見学
- ・宝島社員との対談

○ モデル着用による商品の撮影現場見学及び宝島社員との対談

【研修を通して学んだこと・感想】

東京都内にあるスタジオでファッション雑誌「mini」の撮影を見学させていただきました。

雑誌のことを詳しく知らないため、川越さんに雑誌が完成するまでの流れについて教わりました。雑誌を作る基本として、まず最初にどんなページにするか考え、企画内容によって、撮影場所や依頼するモデルさんを変えることを学びました。

今回は白が基調のオシャレなスタジオでしたが、家がテーマの場所や大きな壁紙がある場所など、スタジオにもたくさん種類があって、いろいろな人から情報を集めて、企画内容に合うスタジオを選んでいることを知りました。

また、依頼するモデルさんについて、企画内容がお化粧だったら目元がきれいな人、靴の広告なら脚がきれいな人など、何を伝えるかでモデルさんを変えていることも教えてもらいました。

より良いページを作るために、たくさんリサーチして、どのようにするか何度も打ち合わせをして雑誌が作成されていることを学びました。



撮影を見学させていただいて、モデルさん、周りにはいるスタッフさん、あの空間にいた全ての人が楽しそうで、とても良い雰囲気の中で撮影がされていると感じました。

そして、モデルさん、カメラマンさん、メイクさん、周りのスタッフさんによるチームワークとコミュニケーションが大切だということ学びました。

川越さんやほかのスタッフさんからたくさん話を聞いて、その中で一番驚いたことは、100枚を超える写真の中から「1枚」を選ぶという話でした。

今回見学させていただいた撮影は、靴をメインにした企画で、モデルさんが止まってポーズングをしている時だけではなく、動いているときや自然体のままのときも秒単位でシャッターが切られていたため、写真がたくさん撮影されていました。

たくさんある写真の中から、どうやってその1枚を選ぶのか質問したところ、決め手となるのは、モデルさんの顔の表情・ポーズング・商品の見え方の全てが完璧でなければならないということ教えていただきました。

今回、私が好きな雑誌「mini」の撮影現場を見学させてもらい、ファッションモデルになりたいという気持ちが強くなりました。今回見学させていただいたモデルさんに近づけるように、少しずつ努力していきたいです。

川越さん、撮影見学の許可をくださった関係者の皆さん、本当にありがとうございました。



☆ チャレンジ研修を通して学んだこと（まとめ）☆

ファッションモデルは、たくさんの人が関わって、協力し合っている仕事ということが分かりました。ウォーキングやポージングのレッスンでは、私の横に並んで教えてくれたので、とても分かりやすく学べました。実際にランウェイを歩いたことで、お客さんの顔を見たり、撮影しているカメラを見たりして、緊張感や楽しさ、その場の雰囲気を感じて、将来モデルになったらどうなるのか、より具体的に考えることができました。

雑誌の撮影見学では、自然なポージングについて学ぶことができ、写真は全てが完璧ではないとダメだということも学びました。

Q 夢応援プロジェクトに参加して、夢への熱意はどうになりましたか？

今回の研修で、今の私に必要なことがはっきりしたので、もっと頑張っていきたいです！

Q 夢を叶えるために、今後の自分に必要な漢字（一文字）は何ですか？

【笑】～ステージ上では笑顔でいることが特に多いからです。一人だけが笑顔になるのではなく、会場にいる全員が笑顔になれるようなファッションショーにしたいです。

Q 今後、努力していきたいことはありますか？

バランスの取れた食事に気を付けていきたいです。また、私服を着て、それぞれの服にはどのような歩き方が合うのかなど、モデルの歩き方・ポージング・表情を考えて練習したいです。

Q 10年後の自分はどうなっていますか？自分に向けてメッセージ！

もし本当にファッションモデルになっているとしたら、どんな感じですか？なりたい職業になれたから幸せですか？今回の企画で経験したことを忘れずにしっかり頑張っていますか？



【研修担当職員からの一言】

少しでも吸収して自分の知識にしようとする姿勢が素晴らしく、私自身も勉強になりました。

かんばろう！



今後もチャレンジ精神を忘れず、夢に向かって頑張ってください！

【保護者からの一言】

研修で多くのことを学んだと思います。自分自身を信じて前に進んでください。目的をしっかり持っていれば、必ず道は開かれます。



かんばろう！

☆ 将来の夢 ☆

『新しい命が生まれる奇跡の瞬間に立ち会い、
妊婦さんをサポートできる助産師になりたい!』

妊婦さんをサポートできる
助産師になりたい!
藤澤 心羽



○ 助産師との質疑応答形式での対談

【日時】令和2年12月10日(木)午後5時から午後6時30分まで

【場所】旭川市ときわ市民ホール(旭川市5条通4丁目)

【講師】母乳育児相談室きらり 助産師 山崎 幸子 氏

【研修内容】

- ・助産師との質疑応答形式での対談

【研修を通して学んだこと・感想】

山崎さんのお話を聞くことができ、命のすごさ、大切さ、助産師の仕事の大変さなどについて学ぶことができました。

助産師のお仕事について、興味を持ち始めたのは小学校低学年の時からで、今まで助産師について調べたりすることも多かったのですが、今回の研修を通して、まだまだ知らないことがたくさんあるんだなと感じました。

山崎さんと話せたことにより、助産師になってお産をしているその場にいるからこそ感じられる

- ・命が生まれることのすごさ
- ・赤ちゃんが家族になっていく、そのお手伝いをするのができるすごさ



を感じてみたいと思いました。

私は、「流産＝悲しいこと」であり、絶対に起きてはいけないことであると思っていましたが、山崎さんの話を聞いて、「流産は辛くて悲しいことだけど、流産があるから学べることもある」ということを教わりました。

私が助産師になったら、流産や死産を経験した妊婦さんに

「たとえ赤ちゃんを流産してしても、その赤ちゃんは永遠に自分の子どもである」ということを伝え、そういう風に受け止めてもらえるように、支えてあげられるようになりたいです。

私も山崎さんのように、親や子ども達に「幸せに生きてほしい」、「楽しく幸せに子育てしてほしい」、「生まないという選択肢があったのに生まれてくることができたのは、あなたが望まれて愛されて生まれてきたから」と伝えられるような助産師になりたいと思いました。

今まで命について学ぶ機会が多くありましたが、改めて、命の大切さ、尊さ、儚さを学ぶことができ、多くの人に「もう一度命について考えてほしい」、そう思えた良い機会になりました。

現在、幼児に対する虐待等が問題化していますが、子どもがいる親に改めて「命の大切さや尊さ」、「幸せの大切さ」、「赤ちゃんの生命力のすごさ」を考え直してもらいたいと思いました。

私は、今できることを精一杯頑張って、必ず助産師の夢を叶えて、幸せになれる赤ちゃんや親を一人でも多く増やせるようにしたいです。



☆ 研修を通して学んだこと（まとめ） ☆

助産師の仕事の内容や、助産師をする上で大変なことや嬉しいことを学びました。
「命が生まれることのすごさ」や「赤ちゃんの生命力のすごさ」は、お産をする場に立会えるからこそ理解できることであり、助産師の仕事をしていると色々な経験をすることができることを知りました。
命について考えてみるということは、生きる上でとても大切だということを知りました。

Q. 夢応援プロジェクトに参加して、夢への熱意はどうなりましたか？

今まで自分が知らなかったことや気付いていなかったことが頭の中で整理され、夢への気持ちがはっきりしたと思います。研修を通して、自分が今やるべきことが分かり、「絶対に夢を叶える！」という強い気持ちになりました。

Q. 夢を叶えるために、今後の自分に必要な漢字(一文字)は何ですか？

【努】～まずは今できることを考えて、夢へ一歩近づき、進むために努力することが必要だと思いました。少しずつでも根気強く努力を続けられる人になりたいです！

Q. 夢を叶えるために、努力していきたいことはありますか？

夢を叶えるための道のりは、大変なことや辛いことがあるかもしれないけど、決して夢を諦めないこと、何事にも挑戦してみることで、自分自身に自信を持てるようにすることができるように努力していきたいです。

Q. 10年後の自分はどうなっていますか？自分に向けてメッセージ！

命の大切さや尊さを伝えられる助産師になって夢を叶えていると思います。今は勉強ばかりで大変だけど、10年後には楽しく、ずっと憧れていた助産師の仕事をしていると思います。

【研修担当職員からの一言】

今回の研修で命の大切さ、尊さ、助産師の仕事について学んだことを糧にして、色々なことにチャレンジしながら「夢」に向かって励んでください。



【保護者からの一言】

これからいろんな経験をたくさんして、色々楽しみながら助産師の夢に向かっていけたら良いですね。どんな形になっても、応援しているし、一緒に楽しませてね！



☆ 将来の夢 ☆

『プロサッカー選手になって
女子日本代表「なでしこ」で活躍したい!』

女子日本代表
『なでしこ』で活躍!
菊地 花奈



○旭川実業高等学校女子サッカー部の練習に参加及び女子寮の見学

【日時】令和2年11月16日（月）午後4時30分から午後7時30分まで

【場所】旭川実業高等学校（旭川市末広8条1丁目）

【講師】旭川実業高等学校女子サッカー部 顧問 坂本 葵氏
旭川実業高等学校女子サッカー部の皆さん

【研修内容】

- ・基礎練習（ドリブル等）
- ・応用練習（ボールキープの仕方等）
- ・シュート練習
- ・ゲーム形式の練習
- ・女子寮（下宿）の見学



【研修を通して学んだこと・感想】

実業高校女子サッカー部の練習に参加させてもらい、高校生の皆さんと一緒にプレーしてたくさん学ぶことができました。

男子サッカーと同じグラウンドで練習をしているため、限られた時間の中で集中して練習をしていて、仲間同士で声を掛け合い、楽しみながら取り組んでいました。



練習後に女子サッカー部の選手が下宿している女子寮を見学しました。選手の部屋を見せてもらい、食事やオフの時の過ごし方について質問し、いろいろ教えてもらいました。

寮生活だと親と離れて生活しているため、それぞれ自己管理が必要ですが、サッカー部の皆さんは、学業とサッカーを両立するために普段の生活もしっかりしていました。

サッカー部には特別進学コースの方も多く、勉強もきちんとしていて、部活動と勉強の両立が大切だということを学び、サッカーだけではなく、学業も頑張りたいと思いました。

旭川実業高校女子サッカー部の皆さんと一緒にサッカーができて、とても良い経験になりました。今後、この経験を生かして夢に向かって頑張っていきたいです。

旭川実業高校女子サッカー部の皆さん、顧問の坂本先生、本当にありがとうございました。



○ノルディーア北海道の練習に参加

【日時】 令和2年11月20日（金）午後7時から午後9時30分まで

【場所】 札幌サッカーアミューズメントパーク（札幌市東区東雁来12条3丁目）

【講師】 ノルディーア北海道 監督 石井 肇 氏

ノルディーア北海道 選手の皆さん

【研修内容】

- ・基礎練習（リフティング等）
- ・応用練習（4対2でボールキープ等）
- ・シュート練習
- ・ゲーム形式の練習

【研修を通して学んだこと・感想】

ノルディーア北海道さんの練習に参加して、キーパーや仲間を見えている選手が声かけをして指示することで、フィールドプレイヤーがより動けるようになることが分かりました。ゲーム後も選手同士で改善点について話し合い、個人の技術だけではなくチーム全体で向上していく大切さを学びました。

選手の皆さんから「プロの選手を目指すなら、自分から前に出ることや周囲にアピールすることが大切」というアドバイスをいただきました。

その2つが大切な理由として、

- ・自分から発信して仲間に伝えることで、仲間を動かすことができる
- ・積極的に行動することで、チーム全体が良くなる

ということを教えてくださいました。

初めてプレーする仲間でも、自分から声を出せる選手になることが必要で、今回の練習も選手の皆さんが声をかけてくれたから、すごく動きやすく、楽しく練習に参加できました。

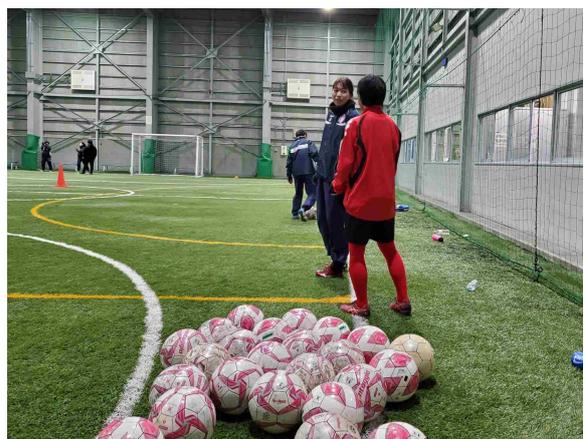




練習後、ノルディーア北海道のユニフォームや選手の皆さんからサインをいただきました。
また、選手の皆さんと交流することもでき、とても嬉しかったです。

プロ選手に囲まれてサッカーをすることは初めての経験でしたが、選手の皆さんがとても優しく接してくれて、すごく良い経験になりました。

石井監督、ノルディーア北海道の選手の皆さん、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



☆ 研修を通して学んだこと（まとめ） ☆

仲間同士の声かけやアドバイスの方法について勉強になりました。

また、プロサッカー選手になるために、「自分から積極的に前に出て行くことが重要」ということを教わりました。

選手の皆さんは、失敗しても人のせいせず、自分自身に矢印を向けて練習していました。一人一人技術があって、とてもレベルが高く、今後のプレーで真似したいです。

Q.夢応援プロジェクトに参加して、夢への熱意はどうなりましたか？

夢応援プロジェクトに参加する前より、
“私はプロサッカー選手になって、なでしこで活躍する！”
という思いが強くなりました。

Q 夢を叶えるために、今後の自分に必要な漢字(一文字)は何ですか？

【努】～私はまだまだ努力が必要なので、一日一日を大切に使い、コツコツやって、夢を叶えようと思います。

Q 夢を叶えるために、努力していきたいことはありますか？

このプロジェクトで学んだことを自分で工夫しながら、毎日練習やトレーニングをしていきたいです。サッカー以外では、勉強をもっと頑張りたいです！

Q 10年後の自分はどうなっていますか？自分に向けてメッセージ！

なでしこジャパンで活躍していますか？今の自分に満足するな！もっとできる！



【研修担当職員からの一言】

練習風景を見ていて実際に素晴らしいプレイヤーだと思いました。
夢は手に届く位置にあります！
旭川初の代表選抜を期待しています。



【保護者からの一言】

常に周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、自分に自信を持って、夢を叶えてください。
応援しているよ!!!



☆ 将来の夢 ☆

『キャビンアテンダントになりたい!』

キャビンアテンダントになって
世界中を飛びまわりたい!
田中 桃瑚



○ 日本航空専門学校の見学

【日時】令和2年11月17日(火) 午後1時から午後3時まで

【場所】学校法人日本航空学園 日本航空専門学校

新千歳空港キャンパス(千歳泉沢1007番地95)

【講師】学校法人日本航空学園 日本航空専門学校

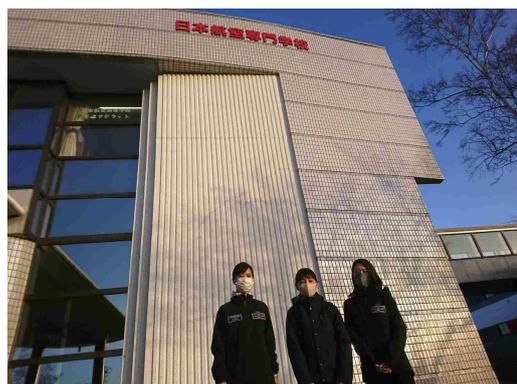
学長補佐 広報募集部 次長 佐藤 梓 氏

学長補佐 広報募集部 奥 尚子 氏

国際航空ビジネス科の学生の皆さん

【研修内容】

- ・ 緊急脱出等の授業参加
- ・ キャビンアテンダントの業務体験
- ・ キャビンアテンダント実務経験のある講師との対談



【研修を通して学んだこと・感想】

授業見学では、緊急脱出の授業に参加させていただき、「90秒ルール」というものを教えていただきました。「90秒ルール」というのは、100人乗りでも300人乗りの飛行機でも、緊急時には90秒で全員を脱出させなければいけないもので、人数に関係なく決められた時間内で脱出するのはとても大変だと思いました。また、飛行機的设计の段階で、「90秒ルール」を意識したつくりになっていることに驚きました。

キャビンアテンダントの仕事内容のほか、過去にあった事件・事故のエピソードも教えて

いただきました。乗客として見ていたら分からないけど、実際には大変なことがたくさんあることを知りました。そして、精神的にも体力的にも辛いお仕事だということを感じました。

校舎見学では、敷地面積が広く、充実した環境でした。この学校では、他の職種も知ることができるので、もし入学することになったら、学び多い学校生活を送れると思いました。

航空業界の気になることについて、講師の奥さんに質問をして、次のことが分かりました。

Q1 日本航空専門学校の魅力は何ですか？

⇒ キャビンアテンダントの勉強だけではなく、他の職種を知ることができ、視野が広がること。

Q2 留学の重要性は何ですか？

⇒ 英語力が向上することができ、得るものも多い。

Q3 キャビンアテンダントになるために専門学校と大学のどちらに進むべきか？

⇒ なるべく早く就職したいなら、専門学校の方が近道となる。

Q4 キャビンアテンダントになるために、私が今からできることは何ですか？

⇒ いろんな年代の人と話し、コミュニケーション能力をつけること。

体力を使う仕事だから、体を動かすことを意識すること。

専門学校の研修を通して、改めて航空業界の仕事に就きたいと思いました。

私の将来にとって、とても意味のある経験になったと思います。佐藤さん、奥さん、専門学校の皆さん、本当にありがとうございました。



○ AIRDO キャビンアテンダント業務の見学

【日時】令和2年12月3日（木）午後1時45分から午後3時まで

【場所】株式会社 AIRDO 新千歳空港支店（千歳市美々 新千歳空港内）

【講師】株式会社 AIRDO

CSR 企画推進室 社会貢献推進グループ シニアスタッフ 西川 昌子 氏

運送本部客室部 千歳客室乗員グループ 先任客室乗務員 小林 あずさ 氏

【研修内容】

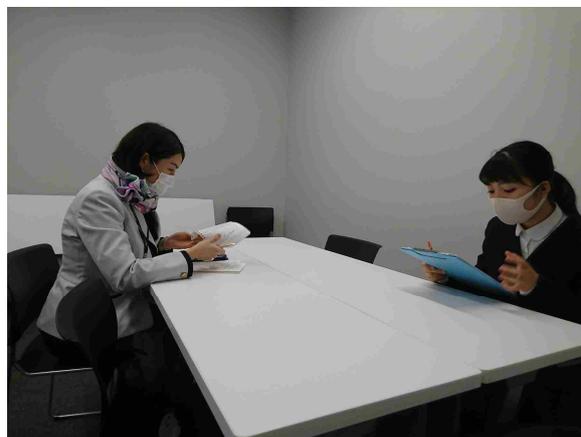
- AIRDO 新千歳空港支店内の見学
- 客室乗務員によるブリーフィング（出発前打合せ）の見学

【研修を通して学んだこと・感想】

AIRDOさんの職場を見学させていただき、会議をしている様子や飛行機の管理など、普段見ることができない裏側を見ることができ、驚くことがたくさんありました。

オフィスやブリーフィング見学では、危険時の対応やフライト経路の確認など細かい部分まで打合せしていました。毎日フライトをしているベテランのキャビンアテンダントさんでも、毎日シミュレーションを欠かさないことに驚きました。そして、出発直前のキャビンアテンダントの様子を見ることができ、とても貴重な経験になりました。

小林さんとの対談では、キャビンアテンダントを目指した経緯や、実際のフライト中に起きた体験談など、たくさんのお話をいただきました。特に、体力面での厳しさを知り、改めて大変な仕事だと痛感しました。今回、華やかな部分だけではなく、大変な部分も知ることができたので、より一層目指す気持ちが強くなりました。



整備士オフィスの見学では、実際に着陸した飛行機を目の前で見て、迫りに驚きました。普段見ることのできないオイルを見せていただいたり、とても貴重な経験をすることができました。



担当してくれた皆さんに、私が気になることを質問した結果、次のことが分かりました。

Q1 キャビンアテンダントの仕事の魅力とやりがいは何ですか？

⇒ 行先地の観光ができること、チームワークが大切なのでプロ意識が発揮できること、「ありがとう」と感謝されること。

Q2 実際に働く上で辛かったことや大変だったことは何ですか？

⇒ 連続フライトでどんなに疲れていても明るく接客しなくてはいけないこと。

Q3 キャビンアテンダントになるために専門学校と大学のどちらに進むべきか？

⇒ 専門学校は専門的な知識を学べるだけではなく、同じ夢を持つ人が集まり、良い刺激になるから、専門学校の方が良い。面接練習がたくさんあるので客観的に自分を見てもらえたり、先生の手厚いサポートが受けられたり、社会人になってからの常識等を学べることもポイントとなる。

Q4 キャビンアテンダントになるために、中学生の私が今できることは何ですか？

⇒ 勉強ももちろん大切だけど、常に目元からの笑顔を心がけること。

私は、将来の夢に向けて語学の勉強をするため、英語に特化した高校へ進学したいと思います。授業や留学、英語に磨きをかけられる行事等で英語力を高め、憧れのキャビンアテンダントになれるように勉強に専念していきたいです。そして、これからは、小林さんに教わった「目元からの笑顔」を大切にしていきたいです。

今回、私のために研修の時間を設けていただき対応をしてくれた西川さん、小林さん、AIRDO 関係者の皆さん、本当にありがとうございました。



☆ 研修を通して学んだこと（まとめ） ☆

専門学校の見学では、仕事内容と大変な部分について学びました。華やかな仕事という印象だけではなく、苦労や辛い面もある、とても大変な仕事だと思いました。

空港の見学では、フライト経路や時間など細かい内容まで打合せをしていて、キャビンアテンダントの知らない仕事を知ることができました。

2つの研修を通して、キャビンアテンダントは大変なことが多い仕事だと思いましたが、お客さんを笑顔にする素晴らしい仕事だと思いました。

Q.夢応援プロジェクトに参加して、夢への熱意はどうになりましたか？

プロジェクトに参加する前は、将来の夢が漠然としていましたが、実際に専門学校を見学したり、空港での研修を通して、夢への熱意が高まりました！

Q.夢を叶えるために、今後の自分に必要な漢字(一文字)は何ですか？

【心】～将来の夢を諦めない“心”，夢を叶えるために努力を惜しまない“心”。夢を実現するために，“心”が一番必要だと思いました。

Q.夢を叶えるために、努力していきたいことはありますか？

専門学校講師の方に、「日頃からコミュニケーション能力を高めておくといい」というアドバイスをもらいました。幅広い世代の方と交流を深めて、会話のスキルを上げていきたいと思えます！

Q.10年後の自分はどうなっていますか？自分に向けてメッセージ！

夢であるキャビンアテンダントになって、各地を飛びまわっていると思います！大変なことにたくさん直面すると思いますが、前向きに乗り越えていってほしいです。

【研修担当職員からの一言】

笑顔がキュートな桃瑚さんが将来CAになって活躍する糧として、今回の研修が少しでも生きてくれたら嬉しいです！応援しています！



【保護者からの一言】

研修を通して学んだこと、なりたい職業について考えを深めることができたことは、数年後、進路を決める時にきっと役立つと思います。今後も今の気持ちを忘れず、様々なことに挑戦していきましょう！



14の夢とチャレンジ

令和2年度 応募作品集

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

ファッションモデル

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

- ・"mini"や"popteen", "nicola"などを撮影しているところを見せていただいたり、もし可能であれば、体験をさせていただきたいです。
- ・アロの人にコーディネートしてもらいたいです。
- ・撮影に慣れていない人(モデルさん)と一緒に撮影させていただきたいです。
- ・モデルさんと一緒に1日だけでも良いので生活してみたいです。
- ・今モデルをやっている人だけでなく、元々やっていた人にファッションモデルをして良かったことややりがいについて聞きたいです。
- ・もしも可能であれば動物と一緒に撮影をさせていただきたいです。
- ・ランウェイをやりたいです。→ファッションショーに出なくても良いので実際にやっている人を見たいです。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

- | | | |
|--------------|-------------------|------------|
| ・歩き方 | ・見学や体験させて | ・お金(お洋服代・ |
| ・礼儀 | いただけるのかという | 交通費) |
| ・雑誌について、と | 了ホを取ることも | ・事前に自分で調べる |
| 詳しく知る | ・行けるとして、ファッションショー | ことがで"きることは |
| ・事前に色々教えてくれる | をやっている所や日時等を | 自分で調べる |
| 人についてよく知る。 | 知ることも。 | |

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

新しい命が生まれる奇跡の瞬間に立ち会い、妊婦さんをサポートできる助産師になりたい。

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

- ① 産婦人科を見学し、「助産師に必要なこと」や、「出産を手助けするときの様子」などを現役の助産師さんに聞いてみたい。(自分が高校生になる前に見学してみたい) → 進路について考えるため
- ② 海外の、医療の技術が進んでいる地域(フランスなど)の産婦人科を見学し、「日本に足りないところ」や「改善すべきところ」を学んでみたい。(大学進学前 → 進路について考えるため)
- 将来、助産師になれば、この学んだことを生かし、生まれて死んでしまう赤ちゃん、妊婦さんの数を「0」に近くできるようにしたい。
- 命の大切さ、尊さを学べて、自分の生きる糧になると思う。

☆ チャレンジの実現に必要なだと思うもの ☆

- ①
・助産師さんや産婦人科のお医者さん(人)
・産婦人科(場所) ・見学費(お金)
- ②
・交通費、見学費など(お金)
・産婦人科(場所) ・助産師さんや産婦人科のお医者さん(人)

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

プロサッカー選手になって、

女子日本代表『なでしこ』で活躍すること！

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

- 女子サッカー日本代表選手が多く所属している、日テレベレーザやINAC神戸の試合を観たり、実際にチームの練習に参加して、選手たちから技術を学びたい。
- アカデミー選手が所属するチームの女子寮なども見学したい。
(どんな食事をとっているか、オフサピッチの過ごし方など、参考にしたい。)
- 日本代表の岩淵 真奈選手に会って、インタビューしてみたい。
(小中学校で意識してきたこと、世界と戦うために意識していること、得意なプレー、自分があこがれている選手など)

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

- いつも支えてくれる家族への感謝の気持ちを忘れないこと。
- 自分の実力・学力・夢への強い思いと努力。
- 今、自分が所属する、コンサドーレ旭川 U15で技術を向上させて、男子の中でも負けない体づくり。

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

CA (キャビンアテンダント)

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

キャビンアテンダントを目指すにあたって、英語の勉強を頑張っています。

特に「大阪外語専門学校」は、外国語に特化しており、腕のある講師で有名です。私も将来、留学をしたいと思っているので、憧れの場所で活躍するために、この学校で授業を受けてみたいです。札幌にある専門学校に見学に行った事があるんですが、その時にCAの仕事も体験させて頂いたので、ぜひもっと体験してみたいです。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

- ① 大阪外語専門学校」に行くための移動費(交通費)
- ② 学校の許可
- ③ 教えて頂く先生

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

声優になってより多くの人に
楽しみや感動を与えたい

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

- ・日本ナレーション演技研究所で
声優に必要な基礎を学び、体験したい。
 - ・実際のアフレコ現場を見学したい。
 - ・松岡 禎丞さんに声優についてより
詳しく教わりたい。
- 理由... 松岡 禎丞さんの1つ1つの作品、演技に
対しての熱意やプロとしての
意気の高さに憧れたから

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

旭川空港から東京までの舟空機

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

プロサッカー選手なでしこジャパン

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

私は、元なでしこジャパンキャプテン、澤穂希選手に、サッカーについて、色々なことを学びたいです。
そして、将来の夢の、プロサッカー選手になるため、澤穂希さんは、どのようなことを特に、努力して、プロになったかを、質問したいです。
また、穂希選手と、サッカーをしたいです。穂希選手は、ずっと、私の憧れの人です。

プロサッカー選手になるには、澤穂希選手に教えてもらうことは、とても大事なことです。そのためになると思います。
支援してくださるなら、お願いいたします。
私は、本当に会いたいです。そして、プロになります。

☆ チャレンジの実現に必要なだと思うもの ☆

澤穂希選手の許可が必要だし、あと、お金も必要です。
なぜなら、もし澤穂希選手が私と一緒にサッカーをし、教えてくれる人だったら、澤穂希選手の元へ行くお金が必要だからです。
本当に私は、澤穂希選手に会って、サッカーについて、もっと学びたいです。そのためには、気もちも必要だと思います。
なので、常に気もちを高くもち、会える事を願って生活し、また澤穂希選手に、れんらくして、会えるように頑張ります。

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

芸能マネージャーになりたい)

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

私は鳥越裕貴さんのマネージャーになりたい)。それに向けて事務所で鳥越裕貴さんのマネージャーにお会いし、将来マネージャーになるためにはどのような勉強やどのような生活をしたらよいか聞いてみたいです。そして鳥越裕貴さんのマネージャーから聞いた事をいかしてどんなに厳しくても諦めないで気持ちを持ち、勉強を努力し、生活に気をつけ、将来の夢に向かって元気で頑張りたいです。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

旅費 連絡の仕方人と話す力

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

いつも自分よりも私と妹を優先させてくれる
本当はオシャレが好きなお母さんのために
美容師になりたい。

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

。まず、私は高校を卒業したあと、美容師になるために専門学校に進学したいと思っています。専門学校に進学するのはたくさんのお金が必要になります。もし、私が高校のときたくさんバイトをしてお金をためたとしても足りないのでお母さんに助けをもらうことになると思います。私の家はシングルマザーで、裕福ではありません。私の母は小さい頃から私と妹にたくさんのお金を自分より優先して当ててくれました。本当は、かめの毛を抜きたいと思うので、「のぼしてやるんだー」とかいて私たちに心配させないようにしてくれています。本当はオシャレが好きなのに…。だから、せめて義務教育をおえた後はなるべく自分の力で成人していきたいと思っています。もし、私が大賞に選出されたら専門学校に行くための資金のたしにしたいと思います。私が美容師になれたら母を喜ばせたいです。そうやってお母さんの力をかりて、少しずつでも親孝行していければなと思います。そして、もし美容師になれたら母だけでなく母と同じような世の女性に、よりお手軽でより美しく喜ばれるような美容師になりたいです。

☆ チャレンジの実現に必要なだと思うもの ☆

- 専門学校、道具のための(資金)
- 聞く能力、伝える能力、知識、技術
- 経験
- 努力すること

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

イラストレーターになりたい

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

僕はイラストレーターという仕事につきたいです。その夢を叶えるために今チャレンジしたいことは、人の役に立つことです。イラストレーターという仕事は、依頼人が依頼を受け取りその仕事をやりとげて完成して依頼人が喜んでくれたら自分もうれしくなります。だからイラストレーターになるには人の役に立つことが大事だと思い、今チャレンジしてみたいことに書きました。それ以外には、人の話しをきちんと聞くことです。なぜかというところの依頼したのに全部ちがう」ということもありえます。そして依頼人を喜ばせるために、人の話しをきちんと聞きたいと思えます。それからイラストレーターになりたいので、画力も高めたいと思えます。僕は今まで絵は上手ではないので、いろいろ絵の練習をしそしてイラストレーターになるためにノートパソコン、ペンタブレットという物も必要に気づいてくるのでこの機会に夢を叶えるため応募させていたいただきました。どうかよろしくお願ひ致します。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

- ・ノートパソコン およそ30〜40万円ぐらい
- ・ペンタブレット
- ・イラストレーターの本
- ・絵の書き方の本

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

朝ドラヒロインのモデルになりたい

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

朝ドラのヒロインは小説家だったり、漫画家だったり、アニメーターだったり、ひとにぎりの人しか成功しない職業につくことが多い。朝ドラのヒロインは小さいころ運動ができなかったとか、勉強ができなかったとか、気が強かったりとか、あまりよく思われないうち少時代の人がたくさんいる。たくさん否定されつづけても有名になったヒロインたちはなぜ有名になったのか？それは、応援してくれる人がいたから、その夢に失敗してもまたやりたいことを見つけたから、好きなことをつらぬいたから有名になったんだと思う。自分が応援する人、応援される人になるための鍵として植松社長に話をしていたくこと、今やるべきこと、今やりたいことを改めて考えるきっかけになればいいなと思う。そのため、たくさんの子と「もちがこれる冬休みなど」に植松社長に講演会をお願いしたい。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

植松 努 社長の交通費・講演会費・宿泊費

プロジェクター、スクリーン、演台、パソコンと接続できる音響用スピーカー

実行委員数名

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

キャビンアテンダントになりたい！

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

◦ キャビンアテンダントさんの1日を出来る限り見て、夢をふくらませたいです。

夏休みや冬休みにキャビンアテンダントの体験が出来る場所で毎日、どのように過ごしているのか、1日の様子を見たり、出来れば体験をしたいです。

◦ 英語はどうやって覚えたかをインタビューをしたい。

夏休みや冬休みに英語の覚え方や勉強をキャビンアテンダントさんにインタビューさせていただきたいです。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

人、お金、行く場所、インタビューさせていただく人

メモ用紙、書くもの、あいさつ、笑顔

一次選考で選出しますように!!!

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

僕は大人になったら日本一周を果たしたいです。

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

今は自粛期間中なので家で筋肉がなまらぬように毎日夜にかかす筋トレを行っています。

三十歳になる前には実行したいです。なぜなら筋肉がおとぬぬいうちをせりたからです。

スタートは日本最北端の稚内からスタートしたいです。理由は、目印があるから分かりやすいかなと思ったからです。

僕は明治時代の中村春吉その人は当事30才だったそうです。

でも今はないので、本で学ぶしかできません。自転車で日本一周がどれほど辛いかわかるとお金の事などどのような自転車がいいのか分からなくなります。

僕は九才からあか味でいて今はテンのお金などを貯金して14万円ほど貯まってきました。誕生日は我慢しお金を貯めて頑張っています。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

必要なものはお金、30万円くらいを相定めています。

ネットでは100万円と言いましたが、僕はその土地の有名な食べ物や食事をしながら行きたいと考えています。他はテントお皿、ペルボトルでかめのカバン、自転車と自転車のふくろ、ランブ、食費、空気、服などたくさんありますが、元々頑張って行きたいです。

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

旭川に誇れる医者になって、より多くの人の命を病気などから救いたい。

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

旭川医科大学に入るために、医療に関する技術や知識を勉強する。そして、実際にお医者さんや、医療の経験がある人に会ってみて、医療の大変さや、医者をやっていてよかったことなどを直接聞いて学びたい。さらに、14歳になったら、医療センターを見学して、実際に医療を経験してみたい。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

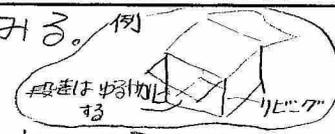
- 医療の知識(数学、理科、英語など必要)
- 医療に関するある程度の技術
- 医者になる覚悟

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

一級建築士

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

自分の個性 そのものの家を書いてみる。^例

ただ書くだけではなく、工夫されているところをくわしくかく
発泡スチロールで立体を組み立ててさらに考えを深める。
細かいところまでくわしく書けるようになりたいから社会の書く
練習をしたい。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

家の細かいところを見つめる → (例) 家の壁の角が丸くなっている
のが大事だと思う
(Q) 壁
(A) 壁 → ふつからでも軽いけがを避けるため、荷物をぶつけてくれない
でかける時とかに自分が思う好きな家を見つけてさらに想像をふくらませるのが大事だと思う
→ (例) (例) 「ああ、こういう家があるんだ! すごくオシャレに工夫されている」といえるような家を目指そうにする。



旭川市シンボルキャラクター

あさっぴー



旭川市キャラクター

ゆっきりん

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
チャレンジの軌跡 <記録集>

編集・発行 令和3年3月
旭川市子育て支援部子育て支援課青少年係
〒070-8525 旭川市7条通10丁目
旭川市第二庁舎 5階
TEL (0166) 25-9847
FAX (0166) 22-3275